

授業概要

レクリエーションについて概要を知る。レクリエーションという言葉の発祥の意味を知り、日本の中でどのような歴史を経過して現在のレクリエーション観を国民が持っているのかを知る。そして21世紀における社会のニーズに即したレクリエーションの必要性について知り、これからの社会を担うであろう子どもたちに対して、楽しいレクリエーション活動支援とは何かを知り、次世代を生きていく子どもたちにその楽しさを伝える方法を体得する。

授業計画

第1回	レクリエーションとは何か
第2回	福祉レクリエーションとは何か
第3回	セラピューティックレクリエーションとは何か
第4回	21世紀における社会とこれからのレクリエーション活動とは何か
第5回	今までのレクリエーション活動の歴史とは
第6回	レクリエーション支援の展開と方法
第7回	レクリエーション支援の目標と理念
第8回	レクリエーション支援者の役割
第9回	市町村レクリエーション協会の役割と経営
第10回	レクリエーション運動を支える組織とその役割
第11回	レクリエーションサービス事業を実施する 外部での見学研修
第12回	レクリエーションサービス事業を評価する 外部での見学研修
第13回	レクリエーションサービス事業と安全 外部での見学研修
第14回	レクリエーションサービス事業の継続 外部での見学研修
第15回	まとめ
第16回	試験

到達目標

レクリエーションについて理解する
レクリエーション活動について理解する
今までのレクリエーションの歴史について理解をする
次世代を生きる子どもたちになぜレクリエーション活動支援が必要なのかについて知る。

履修上の注意

自ら積極的に授業に参加をする。
毎回 前回の復習をしておくこと。
□実際に 土日のどちらかで 外部での演習の実際（日程は履修生と合議）外部演習参加費用は 千円程度

予習復習

予習については授業の最後に提示をします。
復習については各自ふりかえりをしておいてください。

評価方法

授業に臨む姿勢 30%
提出物 40%
レポート 40%

テキスト

その都度配布 及び授業内にて 参考図書を紹介をおこなう。